|  |
| --- |
| 個々の子供の変化に気付くための視点　　　　　　 |
| □　教室に入るとき、あいさつをして入ってくるか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　遅刻が増えていないか（生活リズムの崩れ、ゲームを深夜までやって昼夜逆転、　　ヤングケアラー等、朝起きられない状況が潜んでいる可能性もあります）　　　　　□　表情が暗くないか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　フードを真深くかぶっていることが多くないか　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　毎日同じ服を着ていないか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　髪を洗っていない、服が臭う等、家庭環境が崩れていないか　　　　　　　　　　　　　　　　□　髪を染めたり、マニキュアをしたり、ピアスをしたりしていないか　　　　　　　　　　　　　　　　□　忘れ物が多くなっていないか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　提出物がきちんと出ているか（宿題だけでなく、保護者に依頼した提出物も含む）　　　　　　　□　学習用品はそろっているか、筆箱の中身がきちんとできているか（筆記用具が　　　　そろわないだけでなく、カラーペンやキーホルダーなどが増えすぎていないか）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　声の大きさが変化していないか（声が小さくなったり、急に怒鳴るようになったり）　□　どこかぼんやりしたり、窓の外を眺めたりすることが多くなっていないか　　　　　□　話を聞き逃すことが多くなっていないか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　給食の食べ方に変化はないか（過食、小食、家庭での食事がきちんととれているか）　□　保健室や図書館への来室が増えていないか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　体調の不調を訴えることが多くなっていないか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　帰りの挨拶をした後、教室に残っていることが多くなっていないか　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　学校からの手紙が机の中やカバンに残っていないか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□　体育の時の着替えに時間がかかったり、隠すことが増えたりしていないか （体にあざや傷はないか）、暑くなっているのに長袖で過ごしていないか　　　　　　　　　　　　□　友達とおしゃべりできているか（一人ぼっちでいることが増えていないか）　　　　□ 「〇〇していい？」と必ず教師に確認をとるようになっていないか　　　　　　　　　　　　　 |